

No. 238
平成29年(2017年)8月10日
発行/青梅市議会
電話番号/0428-22-1111(代)

主な内容	
5月招集議会、6月定例議会の	}.....1
あらまし	
一般質問.....	2~5
9月定例議会会議予定.....	5
議会人事(常任委員会等)	}.....6
審議された議案と議決結果	

平成29年市議会定例会 5月招集議会

議会人事が決まりました

小山 進 議長
市議3期(自民クラブ)
議会運営委員長、予算決算委員長、公共施設再編特別委員長等を歴任



野島資雄 副議長
市議4期(公明党)
副議長、総務企画委員長、環境建設委員長等を歴任
監査委員に久保富弘議員



5月招集議会は、5月10日に開催され、平成29年市議会定例会の会期が平成29年5月10日から平成30年4月30日までの356日間と決定しました。議案審議等の後、正副議長選挙が行われ議長に小山進議員が、副議長に野島資雄議員が選出されました。また、議会運営委員および常任委員などの議会人事が決まりました。(6ページを参照)

5月招集議会に上程された市長提出議案は、補正予算1件、人事1件、委員会提出議案は条例1件でいずれも原案どおり可決または同意されました。(6ページを参照)


また、6月定例議会は、6月12日から26日までの15日間の期間で開催され、議案審議が行われた後、一般質問が始まりました。一般質問は12日、13日および14日の3日間にわたって行われ16人の議員が登壇し市政に関して市長、教育長らと活発な議論を交わしました。(2~5ページに要旨を掲載)

最終日の26日には、総合病院建替特別委員会と東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会設置の動議が提出され、全員の賛成で設置が決まりました。6月定例議会に上程された市長提出議案は、補正予算1件、条例7件、人事14件、その他18件でいずれも原案どおり可決または同意されました。議員提出議案は、決議1件で否決されました。(6ページを参照)

また、審議された陳情2件はいずれも結論が得られませんでした。

平成29年市議会定例会 6月定例議会

市議3期(自民クラブ)
議会選出の監査委員として久保富弘議員を選任したいとする市長提案に対し、全員賛成で同意しました。



6月定例議会最終日の本会議において設置に関する動議が審議され、全員の賛成により二つの特別委員会が設置されました。

総合病院建替特別委員会

委員長 山本佳昭
副委員長 山内公美子
委員 阿部悦博
みねざき 拓実

今後、「青梅市立総合病院の建てかえに関する事項について」を検討項目とし、協議を行います。

東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会

委員長 結城守夫
副委員長 片谷洋夫
委員 山田敏夫
藤野ひろえ
榎澤ひろ誠
鴨居孝泰
久保富弘
同 鴻井伸二

今後、「東青梅1丁目地内諸事業用地および青梅駅前地区市街地再開発事業に関する事項について」を検討項目とし、協議を行います。



議場でミニコンサート開催

6月定例議会初日の本会議前に「青梅議場ミニコンサート」を行いました。
出演は、ヴァイオリニストの大倉サラさんとチェリストのティム・デミーさん(市内在住)。
お二人の美しい二重奏が議場に響きわたり、来場された多くの市民の方に楽しんでいただきました。

2つの特別委員会が設置されました (総合病院建替、東青梅1丁目地内諸事業用地等)

議会日誌

〔4月〕
14日 公共施設再編特別委員会
27日 公共施設再編特別委員会

5月招集議会

議会期間5月10日(1日間)
10日 議会運営委員会
本会議(開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、公共施設再編特別委員会調査報告、議案審議、議長選挙、副議長選挙、議会運営委員・常任委員・監査委員の選任、閉議)
予算決算委員会

23日 議会運営委員会
30日 予算決算委員会
環境建設委員会
総務企画委員会
福祉文教委員会

6月定例議会

議会期間6月12日~26日(15日間)
12日 議会運営委員会
本会議(開議、会議録署名議員の指名、議会期間の宣告、議案・陳情審議、一般質問)
本会議(一般質問)
議会運営委員会
本会議(一般質問)
環境建設委員会
福祉文教委員会
総務企画委員会
予算決算委員会
全員協議会
議会運営委員会
本会議(特別委員会設置動議、委員会議案・陳情審査報告、議案・陳情審議、閉議)
総合病院建替特別委員会
東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会
環境建設委員会
福祉文教委員会



議員名の () 内の表示は、
会派名または党派名です。
(自 民) …自民クラブ
(公 明) …公明党
(フォーラム) …改革フォーラム
(共 産) …日本共産党青梅市議団
(みどり) …みどりのオンブズマン
(民 進) …民進党

青梅市東部地区の雨水対策を問う

天沼 明 議員 (自民)

議員 ①避難準備情報は、どのような状況で発令するのか。
②降雨時の土のうの支給や住民の駐車場確保を問う。
③市では、霞川の改修促進について、都に対してどのように働

きかけているのか。
④昨年浸水被害があった新町7・9丁目等を含む東部地区の今後の雨水対策を問う。
市長 ①青梅市地域防災計画では、避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならぬ段階で、人的被害の発生する可能性が高まった状況として

高齢者・障がい者の休日・夜間介護等の電話相談体制の整備について問う

結城 守夫議員 (公明)

議員 ①高齢者や高齢障がい者またその家族が休日・夜間に介護等のことで緊急な訴えや相談をするために、市役所に電話した際の対応を問う。
②緊急時の相談体制の整備は、命にかかわる問題であり、制度的に対応することが重要である。市は2カ所の市内社会福祉法人に役割がほぼ同じの地域包括支援センターと在宅介護支援センターとを委託しているが、地域包括支援センターに一本化した上で、都の補助事業である「総合相談体制整備強化事業」を活用して高齢者介護等の休日・夜間相談を実施してはどうか。
市長 ①緊急性があると判断された場合は、宿直から担当課長

や係長等に連絡し、個別に対応している。
②在宅介護支援センターと地域包括支援センターの統合に向けて検討を進め、24時間対応の相談体制の実施についても、市内社会福祉法人とも意見交換しながら、検討を進めていく。
市内における墓地計画(樹林墓地等)及び墓地条例の改正について問う

議員 ①市内宗教法人より提出された今井5丁目内の墓地建設計画(墓地面積8,189㎡・墳墓区画数1,277区画)に対する市長決定の内容を問う。
②平成24年12月の議会質問で、市営墓地内に樹林墓地を整備する必要性を訴え、今年度設計委託料が予算化された。今後の樹林墓地の整備計画などを問う。
③青梅市墓地経営許可条例の改正の考え方について問う。
市長 ①平成29年4月6日付で「不許可」と決定した。不許可の理由は、墓地建設計画が障がい者支援施設に隣接し、周辺環境との調和が確保されていないことや市の樹林墓地整備計画が進行中であることなどによる。

人口減少社会における婚活支援について問う

議員

①青梅市の実態を踏まえた婚活支援の意義を問う。
②民間の婚活の取り組みへの支援の一方策として、補助制度等財政面での支援を問う。
市長 ①27年度に実施した若年世代を対象とする意識調査では、

75.3%の方が青梅市への定住意向があることから、婚活により、青梅市が二人の出会いの場となることで若年世代の定住意向が高まり、現在の転出超過を抑制し、さらに、地域や産業の活性化など多面的な効果も期待できるものと認識している。
②今後は、先進事例や国等の補助などの情報をさらに収集、分析し、青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略を進めていくなかで、民間への補助制度の創設も含め、本市の実情にあった婚活支援について検討していく。



少年団体の市施設使用料無料化の運用について」

青梅市立総合病院院内保育所のあり方について問う

議員

①平成26年6月の議会質問で提案し、実現した子育て支援のための青梅市立総合病院の院内保育所の状況を問う。
②通院患者の幼児の一時預かり保育については、いつまでに、どのようにして実施するのか。
③病院事業管理者 ①平成28年2月より、まずは病院職員の2歳児までの利用について保育サービスの実施を開始した。
②対象年齢を2歳児までの事前登録制とし、定員は1日当たり2人までとする予定で、開始時期は10月頃からの実施としたい。「他の質問：障がい者差別解消条例(仮称)の制定について、青



施政方針におけるスポーツ・レクリエーションの具体的な取り組みについて問う

工藤 浩司 議員 (フォーラム)

議員 ①青梅版オクトーバーフェストの準備状況を問う。また、成功につながるためにも実際の現場を確認し、検討する価値はあると考えるがどうか。
②海外メディアを招待して青梅

用語の解説

- 注1…ファットバイク (2ページ・工藤議員)
約10cmの極太のタイヤを備え、雪道や瓦礫が散乱した道路でも走行が可能な自転車のこと。
- 注2…主権者教育 (3ページ・阿部議員)
平成28年(2016年)7月の参議院選挙から、選挙権が満18歳以上に引き下げられたことに伴い、若者の政治的リテラシーや政治参加意識を育む必要があるとして注目され、さまざまな利害が複雑に絡み合う社会課題について、できるだけ多くの合意を形成し、今とこれからの社会をつくるために政治に参画することを目指して若者が「知り・考え・意見を持ち・論じ・決める」ことを学んでいく教育のこと。
- 注3…ネウボラ (4ページ・山内議員)
フィンランドにおいて民間の取り組みから出発し、1944年に制度化された子ども家庭を対象とする支援制度。妊娠期から就学期までの期間を、母子および家庭全体の相談支援を担当する保健師を中心とする切れ目ない支援のための地域拠点を指す。妊婦健診への動機づけとして、子ども用品をパッケージ化したもの等の育児パッケージを想定した制度。
- 注4…子育てアプリ (4ページ・山内議員)
妊娠期から小学校就学前の子育て家庭を対象に、この世代の多くが日常的に利用しているスマートフォンで時間や場所にとらわれることなく気楽に子育てに関するさまざまな情報を取得できるようにするアプリのこと。
- 注5…ベッコウタケ (5ページ・大勢待議員)
さまざまな広葉樹の根株腐朽菌で6月から8月ごろに幹の根元からキノコが発生する。根株の内部から木は腐るが、水分吸収のため細い根は残るため、葉は茂ったままである。このため強い風が吹くと根元から木が倒れ、大きな被害を起こすこともある。サクラやケヤキのほか、シダレヤナギ、ポプラ類、ニセアカシアなどにも発生する。

災害発生時の初動体制強化を目的としたファットバイクの導入について問う

議員

①災害時の初動体制強化に向けて、ファットバイクを導入するべきでは。
②ファットバイクを導入しない場合の初動体制の強化を問う。
市長 ①課題もあることから、当面は国や他の自治体の状況を注視していきたい。
②今後も、関係機関との連携強化に努めるとともに、災害時の初動体制について青梅消防署および消防団と協議していく。

市民の満足度、幸福度調査実施に向けた取り組みについて問う

議員

市民の満足度、幸福度調査を実施している自治体を調査研究し、新たな取り組みを追加するべきでは。
市長 一般的に先駆的な取り組みの調査研究は、その取り組み自体の内容を把握するだけでなく、優れた発想の学びや既存手法の見直し・改善につながるものと理解している。満足度、幸福度調査も直接的な効果だけでなく、波及的な効果も期待でき





市政をきく

一

一般

イノシシ等の獣害対策の推進について問う

島崎 実 議員 (自民)

議員 ①市は、猟友会に捕獲業務を一任しているが、住宅地への檻の設置、捕獲に関しては市の関与、あるいは連携を強化する必要があるのではないかと。②農地への自衛策の一つである簡易電気柵は、JA西東京が一定の補助を行っているが、市としても支援していくべきでは。③獣害に対する抜本的な対応策がない以上、当面捕獲・駆除を

義務教育における道徳授業の教科化について問う

阿部 悦博 議員 (自民)

議員 ①28年度、青梅市道徳教育推進委員会の研究は、どのようなものであったか。②道徳教育は、学校で学ぶ子どもたちだけでなく、ときには保護者や家族も参加して押し進める教育という観点から、どのように参加を促していくのか。

教育長 ①学習指導要領をもとに、新たに追加または内容が改善された項目の理解や東京都から出されている特別の教科道徳への移行措置に対応した教材集を使用し、問題解決的な学習を

強化していくしかないが、その点からも猟友会の役割が重要になってくる。市として組織強化に何らかの支援をする必要があるのでは。市長 ①抜本的な対策は難しいが、基本的には地域に配慮した上での檻の設置による捕獲・駆除を猟友会にお願いしていく。市としても檻の設置をはじめ猟友会の諸活動を状況に応じて協力、支援をして連携していく。

議員 ①28年度、青梅市道徳教育推進委員会の研究は、どのようなものであったか。②道徳教育は、学校で学ぶ子どもたちだけでなく、ときには保護者や家族も参加して押し進める教育という観点から、どのように参加を促していくのか。

教育長 ①現在、市内の小・中学校では、児童会活動や生徒会活動において、児童・生徒が自発的、自治的な活動により、学

自転車ナビマーク・自転車ナビラインについて問う

迫田 晃樹 議員 (自民)

議員 ①自転車ナビマーク、自転車ナビラインは、それぞれ何を示すものか。②車道を走るのが怖いと思う場合は、このマークを気にせず歩道を走行してもよいのか。③市内の小中学校では、これらのマークについて、どのように指導されているのか。

議員 ①これらは、自転車の交通事故防止対策の一環として走行位置や方向を示した法定外表示である。ナビマークは、車道の左側端に設置され、矢印の向

介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて問う

湖城 宣子 議員 (公明)

議員 ①介護予防・日常生活支援総合事業の進め方を伺う。②要支援等の認定は受けていないが、何らかの支援等が必要な方へのアプローチを伺う。③介護予防運動等の対象でもあり、要支援者等を支える側でもある元気高齢者への対応は。

市長 ①総合事業への移行初年度である29年度は、従来の国基準のサービスと市独自で行って

きに通行し逆行はできないことを示し、ナビラインは、主に交差点に設置されており車道を通行してきた自転車は、右折の際車両用の信号機に従い2段階で右折することを示している。②自転車は原則、車道左側を通行することとなっているが、安全を確保するため、やむを得ないときは、歩道を通行することができるとされている。その際は歩行者を優先し、車道寄りを行って歩行者を優先している。

議員 ①リサイクルセンター内のリサイクルショップでは、年間約600台のリサイクル自転車が販売されているとのことだが、基本的な性能や装備の点検は行われているのか。また、販売した、すこやか高齢者事業を廃止することなく移行させることを基本とし、あわせて従来からの一般介護予防事業の継続と緩和型の基準によるサービス、ならびに元気高齢者等を活用したサービスの創設を行ったところ

議員 ①介護予防・日常生活支援総合事業の進め方を伺う。②要支援等の認定は受けていないが、何らかの支援等が必要な方へのアプローチを伺う。③介護予防運動等の対象でもあり、要支援者等を支える側でもある元気高齢者への対応は。

市長 ①総合事業への移行初年度である29年度は、従来の国基準のサービスと市独自で行って

ず取り付け、清掃後に試運転を行い、安全確認し、平均では4千500円程度で販売している。②再生販売できる自転車は、1日2台程度であり、陳列してもすぐに売ってしまうことなどから、現時点では、通学用に利用できる自転車を安定的に一定台数確保して別に販売することは難しいと考えている。

議員 ①災害時における自転車の活用について考えを伺う。②自転車を観光資源として生かす考えはあるのか。③自転車保険加入の促進について、市の考えを伺う。

議員 ①災害時における自転車の活用について考えを伺う。②自転車を観光資源として生かす考えはあるのか。③自転車保険加入の促進について、市の考えを伺う。

市長 ①災害時における自転車の活用は、その特性等も踏まえ、多角的に考えていく必要があるものと捉えており、今後、政府の自転車活用推進計画や東京都の計画策定の動向を注視してい



自転車ナビマークの表示がある道路でも13歳未満または70歳以上の方、身体の不自由な方、安全のため歩道通行がやむを得ないときには、他の歩行者の妨げにならないよう徐行しながら、自転車で歩道を通行することができるとされている。(写真は市役所南側の奥多摩街道のナビマーク)



データヘルス計画について問う

山内 公美子 議員 (公明)

議員 ①特定健診未受診者が医療機関を受診した際に、医師から特定健診の受診勧奨をするように青梅市医師会へ依頼するべきでは。

②医療機関を受診しない方への勧奨をどう実施していくのか。
③特定健診の実施期間延長により、受診率が向上するのでは。
④国では、26年度から糖尿病性腎症の重症化を予防することによって医療費の削減を目指していることから、市でも早期に重症化予防と治療中断者受診勧奨

本市と交流自治体である杉並区について問う

片谷 洋夫 議員 (民進)

議員 ①本市と杉並区は、交流に関する協定を平成21年に締結したが、これまでもどのような交流を行ってきたのか。

②杉並区長が区議会で、青梅市に特別養護老人ホームを建設したい旨、答弁していることについてどのように考えるのか。
③杉並区は本市と密接に交流してきた自治体であることを踏まえて、特別養護老人ホーム建

事業に取り組むべきでは。
市長 ①医師会には、特定健康診査および特定保健指導の未受診者に対して、受診勧奨するよう、従来からお願いしている。
②特定健康診査は、22年度から前年度の未受診者に対して受診勧奨通知を送付し、さらに、27年度からは、前年度未受診者のうち、65歳未満の方へ受診率向上に向けたイベントである健診測定会を案内している。
③実施期間延長は、医療機関の繁忙期もあることから、医師会と協議していく。
④重症化予防事業は、医師会等と連携して講演会などを実施しており、今後は、専門医との協議も考えている。受診勧奨事業は、実施に向け検討していく。

ネウボラ事業と産後ケア事業について問う

議員 ①青梅版ネウボラ事業について進捗状況を伺う。
②子育て世代包括支援センター設に対する見解を伺う。

市長 ①協定締結後は、青梅マラソン大会への杉並区民の招待や青梅市森林ボランティア育成講座への杉並区民の募集、参加青梅市からは、杉並区高円寺阿波踊りへの参加、その他杉並区が開催する行事での物産品の販売など多様な分野で交流、連携を深めている。
②市では、平成14年に青梅市における福祉施設等の配置に関する基本方針を定め、以後、新たな特別養護老人ホーム建設は認めない。青梅市におけるこれまでの特別養護老人ホーム整備に対する経過や考え方、また、介護施設を巡る環境等を踏まえ、諸課題について杉並区と共通認識を図り、整備については、市内の介護関係事業者からの意見を参考としつつ慎重に対応していきたい。

青梅市の情報公開を前進させるために

ひだ 紀子 議員 (みどり)

議員 ①都では、何人も情報公開請求ができる旨の条例改正案を議会に提出した。市でも情報公開条例を改正するべきでは。
②ケミコン跡地諸事業用地利用について、庁内での検討状況がわかる文書の情報公開請求をしたが、構想策定支援業務を委託するコンサルタンツ会社を決定するプロポーザルにおいて2社が出した提案書が全面黒塗りであった。これでは市民に説明責任が果たせるとは思えない。黒塗りを減らす努力が必要では。
③市には、市民に対して説明責任を果たす責務がある。都も取り組んでいる情報公開を進めていくべきでは。

獣害対策について問う

議員 ①獣害対策は、近隣自治体との連携が重要であるが、連携はとれているのか。
②隣接している奥多摩町やあきる野市なども連携体制を築き、より効果的な獣害対策を講じ被害減少に取り組むべきでは。
市長 ①現在、飯能市と「青梅市および飯能市合同捕獲協定」を結び、両市域における有害鳥獣捕獲を実施している。
②近年のクマの出没や獣害による被害の拡大の実態を踏まえると、近隣自治体との連携の必要性も認識するところである。連携については、こうしたことを踏まえ、実務者である猟友会の意見を聞きながら隣接する自治体と協議していく。

視覚障がい者支援の充実を

田中 瑞穂 議員 (共産)

議員 ①視覚障がい者への同行支援の時間は、基本的には12時間と担当から伺ったが、50時間にするべきでは。
②国に対して、在宅時の代筆・

契機として捉えており、現在、都の情報公開条例の改正内容を精査しながら、情報公開制度のあり方について総合的に検討を行っているところである。
②2社から条例に基づく非公開を求める意見書が提出されたため、検討した結果、必要な箇所をマスキングをし、部分公開とする決定をした。企画提案書以外に当該プロポーザルに関する採点結果等の資料は、個人情報以外に黒塗りをせずに開示しており、市として説明責任は果たしているものと考えている。
副市長 ③都においても条例に沿って判断しているものと考えている。市としても条例に沿って的確に判断していく。

「認知症の人と家族にやさしい本棚」を図書館に

議員 ①中央図書館へ行って認知症・介護・成年後見等に関する本を探してみると、いくつかの書架に分散している上、さまざまな本と混じり合っているなど探しにくい。28年度のアルツハイマー週間の展示を發展させて、認知症の人と家族にやさしい本棚を常設しては。

望むべきでは。
③JR東日本に対して、乗降時のドア開閉の改善、ホームドア設置、内方線付点状ブロックの設置を要望するべきでは。
市長 ①市では、同行支援の時間制限は設けてはいない。過去の利用内容等を参考にするなど、個々のアセスメントシートを作成した上で利用される方が必要とする時間数を支給している。また、随時、利用者からの相談に応じ、個々の事情を勘案しながら、月当たりの支給時間の見直しにも柔軟に対応している。健康福祉部長 ①時間を決定する際、担当者にその旨お話をいただくことにより、実情に合

青梅夜具地の企画展を市立美術館で

議員 ①デザインという視点で青梅夜具地を捉え直し、市立美術館で昭和の時代とも関連させて企画展示を開催しては。
②青梅の織物の歴史を後世に残せるような形を考えていくことができるか。
教育長 ①美術館・郷土博物館両館連携を図りながら、企画展示のあり方を検討していく。
②青梅夜具地の資料などについては、文化課等で収集に努めていく。

自転車通学への補助など、通学の安全と子育て支援拡充について問う

藤野 ひろえ 議員 (共産)

議員 ①通学の安全安心、負担軽減、子育て支援の観点から自転車通学の生徒への自転車購入費や維持管理の補助が必要では。
②子ども医療費助成にかかわる国保の減額調整措置の廃止による財源を自転車通学への補助に活用してはどうか。
③通学路の整備、路側帯等ハーパーの整備について見解を伺う。
④7校400人の自転車通学に対する保護者負担軽減について教育長はどう考えるか。
市長 ①公共交通機関を利用して公立小学校に通学する児童を対象とした通学費補助制度は、本年4月から対象を中学生に拡大し、子育て世帯の負担軽減を図った。現時点において、自転車購入費等に補助の考えはない。
②今回の見直しは、毎年度一般会計から多額の赤字補てんを行っている分が緩和されるに過ぎず、この財源を新たな財源と

わけていきたいと考える。
市長 ②障害者総合支援法施行後の福祉施策では、意思疎通支援の強化が求められていることから、事業の拡大に対応した確実な予算措置、資質向上のための支援に関する要望を市長会を通じ都へ要望しており、市独自に国に要望する予定はない。
③すでに西多摩地域広域行政圏協議会を通じて要望している。
図書館支援員の増員と待遇向上で学校図書館の充実を
議員 ①学校司書を職員会議や校内研修等に参加させ、教育活動全体を把握した上で職務に当たらせることが有効では。
②児童・生徒の登校時から下校

解釈して自転車購入費等の補助に充てることは考えていない。
③今後も歩行者、自転車の通行区分の明確化や幹線道路整備に合わせた自転車通行環境の整備を含め、通学路の安全確保に努めていく。
教育長 ④保護者の経済的負担は、少ないほうがよいと考えている。

公共交通の充実を「デマンド型タクシー」導入、タクシー券助成などについて

議員 ①河辺下通りを西東京バスが試走して実態を見るところだったが、今後の見通しは。
②免許返納の高齢ドライバー等へタクシー券助成を実施しては。
③予約して利用するデマンド型交通を早急に協議会で検討するべきでは。
市長 ①青梅警察署からは、今回の実験だけでは判断できない。今後、時間帯等の条件を変更し、継続して運行実験を行う必要があるとの見解であった。今後は関係機関と連携し、慎重に安全性等の確認を重ねていくことが必要であると認識している。
②現在、実施する予定はない。
副市長 ③デマンド型は、利用者の需要に基づいて運行するため、効率的だが、必ず予約が必要であり、利用には手間がかかるなど難しい面もある。



青梅市の林業の現状と支援制度について問う

山田 敏夫 議員 (自民)

議員 ①青梅市では、私有林で間伐された木材はどのように使われているのか。

②現状切り捨て間伐されている木材の市内での利用を促し、地産地消できる仕組みを作ること

③林業振興のためには必要では。間伐された木材を森林所有者が搬出し、木材利用が認められた場合、搬出にかかる費用や木材の買い取りを支援する青梅市独自の制度が必要であると考えるがどうか。

④農業に関しては、45歳までに

子育て支援について問う 一保育園、学童保育、未就学児世帯へのサービスなど

みねざき 拓実 議員(共産)

議員 ①日経DUALの全国主要162自治体の共働き子育てしやすい街2016総合ランキングでは、福生市が全国2位であった。青梅市の子育て支援策との比較を伺う。

②青梅市の保育料は、多摩26市の中で安い方から何番目か。
③病後児保育の保育料は、もう少し安くてもよいのでは。
④待機児童解消に向けた今年度

青梅インターチェンジ周辺の計画について問う

大勢待 利明 議員 (フォーラム)

議員 ①青梅インターチェンジ北側地区の今後の計画を伺う。

②東芝の跡地に物流施設ができた場合、物流ニーズが変わるかもしれない。物流ニーズの見通し等について市長の考えを伺う。

③青梅インターチェンジ周辺の南側について、青梅スタジアムの売却が検討されているが、ある程度利用の目星をつけるべきでは。

核兵器廃絶に向けた市の平和事業の取り組みの強化について問う

議員 ①核兵器禁止条約の草案を議論する国連会議が、6月15日から始まることについて、市長はどのように感じているのか

②平和首長会議に浜中市長も署名している。
③8月の原爆パネル展を例年よりも大規模に行っている。

市長 ①平和な世界の実現を希求していくためには、核兵器を法的に禁止する核兵器禁止条約の制定は重要なものと認識しており、核兵器のない平和な世界の実現に向けた大きな一歩となるものと期待するものである。
②平和首長会議に加盟している自治体全体の流れを見極めた上で対応したいと考えている。
③例年どおりの規模で開催する予定であるが、より一層の周知を図り、多くの方にご来場いただくよう努めていく。

自分らしい最期を迎えるために、リビングウィルの普及を

鴻井 伸二 議員 (公明)

議員 ①エンディングノートの普及やリビングウィルの周知について、今後の市の取り組みを伺う。

②終末医療や介護について、リビングウィルの必要性を踏まえた講座開催など、さらなる取り組みを進めるべきでは。
③総合病院においてもエンディングノートやリビングウィルの普及を積極的に推進することは、自分らしい最期を迎えるために大事なことで。

市長 ①当面は市のホームページのあり方とともに検討していきたい。

青梅市内で実施されるバーベキューのあり方について問う

議員 ①釜の淵公園水泳場跡地は、キャンプ、バーベキュー場に改築してはどうか。

②河川敷だけではなく永山公園やわかぐさ公園でもバーベキューができる可能性があると考えられるがどうか。

③釜の淵公園一帯、永山公園一帯、わかぐさ公園などを指定管理者にすることでバーベキューを含めた新たな運営方法、企画提案実行活性化に向けた可能性が広がると考えるがどうか。

④先進事例等の情報収集に努めながら、都が開始している看取りの推進等の状況なども踏まえ、関係機関や関係事業者等と意見交換を行い、市も必要に応じて関わりを持って取り組んでいく。病院事業管理者 ③自身の死生観を見詰め直していただくため、また、穏やかな終末を迎えていただくため、情報提供について検討していく。

ひきこもり支援の推進について問う

議員 ①ひきこもり対策として就労準備支援事業の取り組みが有効、必須であると考え、早期実現を期待するがどうか。

②就労訓練事業所を市内に増やしていくことが必要であると考えているがどうか。
③市や社協が中間的就労を実施するべきでは。
④自立相談支援事業や家計相談支援事業において、ひきこもり支援として、親なき後のライフプランの作成が必要と考えるがどうか。

市長 ①ひきこもり状態から脱

市長 ①都市公園法の一部が改正されたことによるメリットである民間活力の導入を視野に入れた、広く河川区域を取り込むなど、より有効な施策展開の可能性について河川管理者である国交省京浜河川事務所とも連携を図り研究していきたい。

②基本的には、それぞれの公園が持つ性格や立地条件等を勘案したうえで判断が必要であると認識している。

③厳しい財政状況の下、新たな

し、社会参加するまでの支援が必要なことは承知しており、引き続き他市の事業内容、効果などの把握に努めていく。

②市内の認定事業所は現在、利用がない状況であるが、ニーズが発生した際に相談者の就労訓練の選択の幅が広がるため、認定就労訓練事業所を増やしていくことを期待している。

③今後、先進市である釧路市の取り組みや他の先進事例等について情報収集していく。

④都の専門機関を紹介するとともに、必要により市も連携して支援を行っていく。

外来植物ナガミヒナゲシの駆除について問う

議員 ①市では、外来植物のナガミヒナゲシの駆除を行っているのか。

②多い個体では15万粒もの種子を持つナガミヒナゲシの危険性を周知し、むやみに増やさないように注意喚起することが必要では。

市長 ①ナガミヒナゲシは、外来生物法に規定する特定外来生物には指定されていないことなどから、特に駆除は行ってない。

②他市の事例を参考に市民への情報提供について検討していく。「他の質問：新公会計制度は行財政改革を推進できるのか」

平成29年市議会定例会9月定例議会会議予定

月日(曜日)	時間	会議	備考
9月1日(金)	午前10時	本会議	議案審議、一般質問等
9月4日(月)	午前10時	本会議	一般質問
9月5日(火)	午前10時	本会議	一般質問
9月7日(木)		常任委員会	
9月8日(金)		常任委員会	
9月11日(月)		常任委員会	
9月12日(火)	午前10時	予算決算委員会	
	予算決算委員会終了後	全員協議会	
9月14日(木)	午前10時	本会議	委員会審査報告等
9月15日(金)			
9月19日(火)	午前10時	予算決算委員会	
9月20日(水)			
9月21日(木)			
9月29日(金)	午前10時	本会議	委員会審査報告等

会議予定は、変更になる場合がありますので、お問い合わせいただくか、青梅市議会ホームページ (<http://www.kaigiroku.net/general/omesi/>) でご確認ください。市議会は公開されていますので、原則、どなたでも傍聴することができます。傍聴のお問い合わせ：議会事務局(内線2202)



よく見かけるオレンジ色のかわいらしい花であるが、多い個体では15万粒もの種子を持っている外来植物である。むやみに増やすことは生態系や環境に非常に危険である。



公共施設の整備経費のねん出が難しい状況であることを念頭に置き、新たな管理手法と収益を生み出す仕組みづくりについて研究していきたいと考える。

ベッコウタケ対策について問う

議員 ベッコウタケが猛威を振

いつあるが対策を伺う。
市長 発見した場合、経過観察を行うとともに、専門家に樹木

の健全性を相談するなどの対応を行いながら、倒木等が生じないように適切な措置を講じていく。



青梅市議会 ホームページ

青梅市議会 で 検索

定例議会の情報、市議会議員の紹介、本会議の映像、会議録の検索など…ぜひ、ご覧ください！

委員
同 同 同 同 同
結山久鴨片藤
城本保居谷野
守佳富孝洋ひろ
夫昭弘泰夫え



副委員長
鴻井伸二



委員長
山崎勝

議会運営、議会の条例・規則、議長の諮問に関する事項等を所管 8人

議会運営委員会

環境建設委員会

環境衛生、生活安全、農林、商工業、建設、都市計画、下水道事業等を所管 8人



大勢待利明



ひだ紀子



田中瑞穂



委員長
榎澤 誠



鴻井伸二



久保富弘



天沼 明



副委員長
迫田晃樹

常任委員会の構成



工藤浩司



藤野ひろえ



山田敏夫



委員長
鴨居孝泰



下田盛俊



野島資雄



小山 進



副委員長
山内公美子

企画、総務、財務、広報広聴、収益事業、税務等を所管 8人

総務企画委員会

予算決算委員会

一般会計歳入歳出の予算および決算に関する事項を所管 23人 (議長を除く全議員)



副委員長
島崎 実



委員長
鴻井伸二



湖城宣子



片谷洋夫



みねぞき拓実



委員長
結城守夫



山本佳昭



山崎勝



島崎実



副委員長
阿部悦博

健康福祉、保険年金、子ども家庭、教育、病院等を所管 8人

福祉文教委員会

政治家、有権者の方々へ

政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。

また、有権者が政治家に寄付を求めるとも禁止されています。

贈らない 求めない 受け取らない

例えば▼地域の行事やスポーツ大会への寸志(お祝い)や飲食物の差し入れ▼自治会の集会、盆踊りや旅行などの催し物への寸志や飲食物の差し入れ▼お祭りへの寄付や差し入れなど。

審議された議案と議決結果

賛否が分かれた議案

[○…賛成、×…反対]

区分	議案番号	議案件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	賛成	反対	
				阿部悦博	迫田晃樹	山田敏夫	みねぞき拓実	田中瑞穂	藤野ひろえ	ひだ紀子	片谷洋夫	大勢待利明	工藤浩司	榎澤誠	湖城宣子	島崎実	天沼明	鴨居孝泰	山崎勝	久保富弘	小山進	山本佳昭	山内公美子	鴻井伸二	結城守夫	野島資雄	下田盛俊			賛
6月定例会 市長 提出議案	議9	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3	
	議10	青梅市立総合病院使用条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
	議28	青梅市民会館解体工事にかかる契約の締結について	可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
6月定例会 議員 提出議案	議員1	組織的犯罪処罰法改正の強行採決に抗議する決議	否決	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	5	18	

*会派の表示は次のとおりです。[自民…自民クラブ(無所属9人、自民党2人)、公明…公明党(5人)、改フ…改革フォーラム(無所属3人、民進党1人)、共産…日本共産党青梅市議団(3人)、みどり…みどりのオンブズマン(1人)]
*氏名の上の番号は、議席番号です。 *議長は表決には加わりません。

全会一致で可決または同意された議案

区分	議案番号	議案件名	議案番号	議案件名
5月 招集議会 市長 提出議案	議1	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第1号)	委員 提出議案 委1	青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部を改正する条例
	議2	青梅市監査委員の選任について		
6月定例会 市長 提出議案	議3	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第2号)	議13	青梅市街路灯LED化事業委託にかかる契約の締結について
	議4	青梅市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	議14	青梅市公共下水道北部汚水中継ポンプ場地下土木構造物耐震補強事業業務委託にかかる契約の変更について
	議5	青梅市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	議15	幹32号線改修工事(擁壁設置その1工事)にかかる契約の変更について
	議6	青梅市市税条例の一部を改正する条例	議16・17・18	市道路線の廃止について
	議7	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	議19	市道路線の一部廃止について
	議8	青梅市公園条例の一部を改正する条例	議20・21・22・23・24・25・26	市道路線の認定について
	議11	青梅市公共下水道大柳汚水中継ポンプ場改修事業業務委託にかかる契約の締結について	議27	青梅市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について
	議12	公共下水道御岳山事業区域連絡管整備工事にかかる契約の締結について	議29・30・31・32・33・34・35・36・37・38・39・40・41・42	青梅市農業委員の任命について

9月定例会の会議予定は5ページに掲載しています。